

つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン「ジョイント」

# Joint

vol. 39  
2022 June



「相馬野馬追」(福島県)

未来への挑戦 [特集インタビュー]

## 「女性視点で“農”をつなぐ」

Berry's Garden 代表 景井 愛実氏

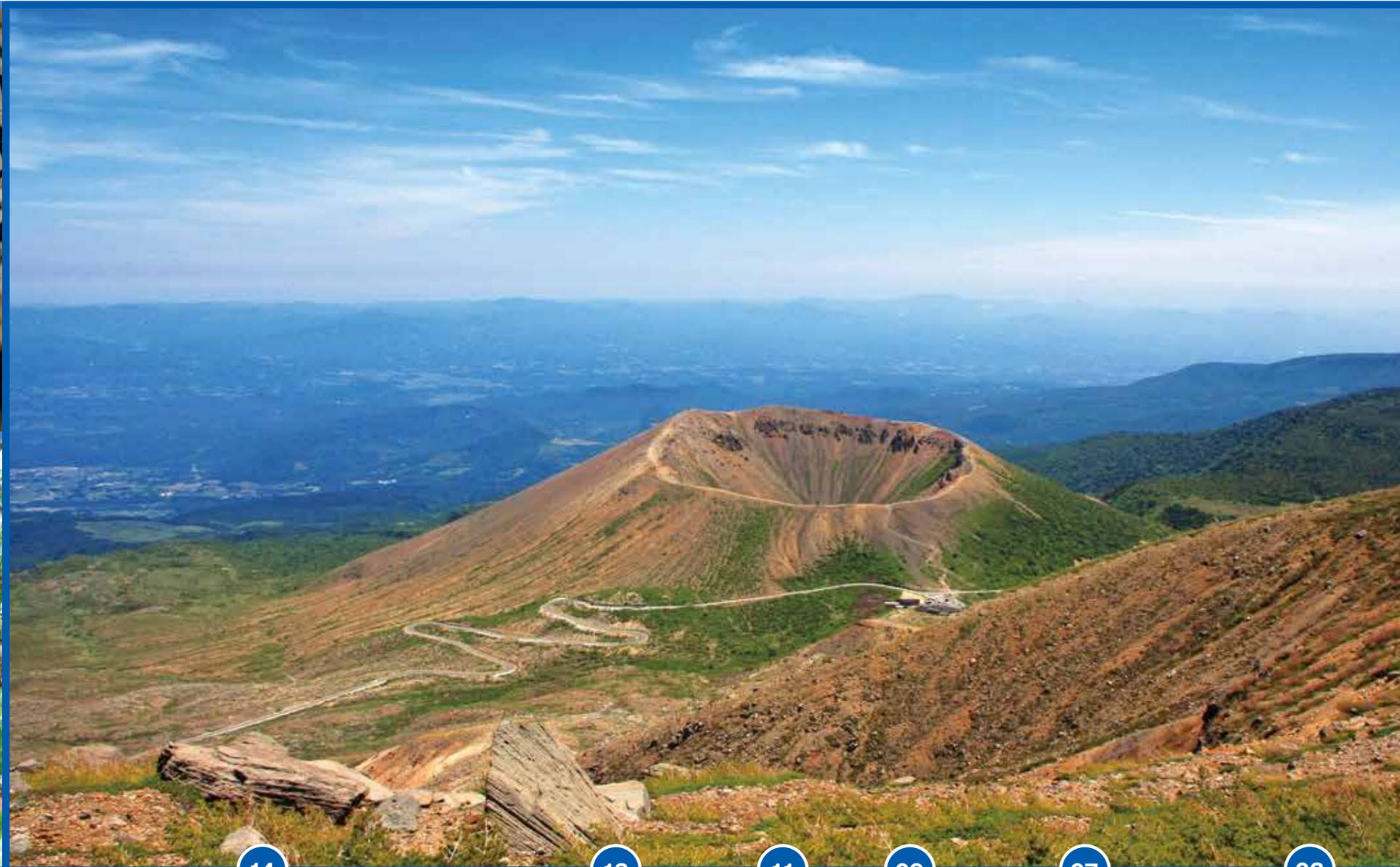
技をつなぐ 山形県将棋駒協同組合・中島清吉商店様

導入事例 [新たな価値を作るビジネス] 新地発電産業株式会社様

地域ナビ [青森編]



(上) 180年以上の歴史を持つ天童将棋駒。  
(下) 「Berry's Garden」の桃の果樹園。



初夏の「吾妻小富士」。

03

未来への挑戦「特集インタビュー」  
「女性視点で“農”をつなぐ」  
畑の魅力や価値を発信し  
農業の課題解決にチャレンジ！  
Berry's Garden 代表 景井 愛実氏

07

技をつなぐ  
木と漆と文字が織りなす手技の芸術  
日本独自の伝統文化をつなぐ  
山形県将棋駒協同組合・中島清吉商店様

09

地域ナビ  
知りたい、伝えたい！地元の魅力  
青森編

11

導入事例「新たな価値をつくるビジネス」  
スマートフォンでのICT活用を行い、  
業務改善や効率化をご提案  
新地発電産業株式会社様

13

地域の旬情報 Joint's TOPICS  
津軽半島の最北端  
龍飛岬は見どころが満載です

大自然を間近で堪能  
奥入瀬溪流

14

ビジネスマッチ東北2022春に出展  
在宅勤務のお悩みはトークネットで解決！  
読者プレゼント



# Joint

CONTENTS vol.39 2022 June

[表紙のイラスト]  
福島県相馬地方の平和と安寧を祈る神事として行われてきた「相馬野馬追」。3日にわたり執り行われる祭典は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。雲雀ヶ原祭場地を会場に、約400騎の騎馬武者が甲冑をまとい駆け抜ける「甲冑競馬」と、御神旗を奪い合う「神旗争奪戦」が繰り広げられる2日は祭り最大の見どころです。

「Joint」バックナンバーはHPでご覧いただけます。  
<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



## 畑の魅力や価値を発信し 農業の課題解決にチャレンジ!

桃やりんごなど、四季折々でさまざまな果物が生産されている福島県。「くだもの王国」福島で、結婚を機に農業デビュー。起業した後に、フードロス問題に対する取り組みを行っているのが「Berry's Garden」代表の景井愛実さんです。女性目線の商品プロデュースや、ありのままの畑の魅力を伝える景井さんの挑戦について伺いました。

### 「女性視点で“農”をつなぐ」

Berry's Garden 代表 景井 愛実氏  
(かげい まなみ)

【プロフィール】  
福島県伊達市生まれ。高校卒業後は化粧品の販売やアパレルの分野でキャリアを重ね、2007年に実家が果樹農園を営む夫と結婚。東日本大震災をきっかけに農水省「農業女子プロジェクト」に参加し、2017年に起業。現在は「Berry's Garden」代表として福島県産の果物を使った加工商品開発や、観光農園を通じて農産物の魅力を発信している。

【オフィス】  
〒960-8061 福島県福島市五月町1-11



景井さんが運営する「Berry's Garden Farm」。

### 結婚、震災を機に 福島の農業と向き合う

「結婚するまで、農業との接点はほとんどありませんでした」と語る景井さんは、福島市にある農園「Berry's Garden」を営む女性就農者です。以前は美容業界やアパレル業界で働いていましたが、「桃やりんごを生産する果樹園で、「農家のお嫁さん」として農作業を手伝うようになりました。しかし、その頃はまだ農業への熱意はなかったと話します。大きな転機となったのは2011年3月11日の東日本大震災。そして、津波による福島第一原発事故でした。

「風評被害によって福島の農家はこれまでにない苦境に立たされました。それと同時に応援してくださる人も多く、私は改めて福島の農産物の魅力を実感したのです。もっと福島の農業の可能性を広げていきたいと考え、農林水産省が主催する「農業女子プロジェクト」に参加することにしました」

「農業女子プロジェクト」で農業に従事する女性たちと情報交換や交流を行ったことで、

自分のやりたいことや事業のアイデアが生まれていったという景井さん。2017年に起業し、「Berry's Garden」を立ち上げました。

### 廃棄されてしまう 規格外の果物たち

景井さんには、農業を始めてから常に一つの疑問がありました。いわゆる「規格外」の農産物は商品にならないため、廃棄されてしまう現状があります。見た目が少し整っていないだけで品質に違いはなく、農家が丹精込めて育てたものに変わりありません。

「私は「Berry's Garden」を立ち上げる前に、スムージーアドバイザーの民間資格を取得しました。果物はやっぱり生のままが一番おいしいので、スムージーなら規格外の果物をそのまま手軽に食べることができそうです。また、美容関係の仕事をしていたこともあり、美容・健康効果が期待できるスムージーは女性たちに受け入れられると考えました」

景井さんはスムージーの

規格外で廃棄される桃やりんごを救い、  
新たな価値を生みだす。



①爽やかな味わいの「りんご農家のスパークリングボトル」 ②電子レンジで手軽に作れる「りんご農家のホットワイン」。



③女性ならではの意見を積極的に取り入れ、魅力ある商品を多数開発。

特集

特集

インタビューから考える  
つなぐ思い



TOHKnet 営業部 福島担当 高橋 祐紀

ハイブリッドな考え方で  
新しい道を切り拓く

世界的にもSDGsが目ざされている今、景井さんのフードロスに対する取組みはとても興味深かったです。

特に、「畑ありのままプロジェクト」で規格にこだわらない色や形の桃を配送する取組みなど、従来の農家のあり方と現代のオンラインを活用して新しい価値を創造するアイデアはとても合理的で、学ぶところが多いと感じました。

私は営業担当としてお客さまに最適なサービスをご提案するように心がけていますが、あまり固定的な考えを持たず柔軟に対応していくことも必要ではないか気づきました。

景井さんのように、お客さまのニーズに合わせて「良いところ取り」をするハイブリッドな考え方で、提案の幅を広げていきたいと思います。



②「畑ありのままプロジェクト」では、果樹園に限らず田んぼや養鶏場などでもイベントを開催。



③県内外のイベント・マルシェなどに出展し、福島県産の農産物のおいしさをPR。

④⑤リトリート農園「Berry's Garden Farm」への年間バスポートライセンスを購入すると、年間を通して直接畑を訪れ、自分で桃を収穫することができる。



①景井さんが農業を続けたいと思っているのは、畑の中にある「癒やし」と「ときめき」が好きだから。

フードロス問題の解決のヒントは畑にあると気づきました。

ワークショップやイベント出展などを通じて、畑での栽培や収穫もあわせて、福島の農産物の魅力をPRするようになりました。

女性視点で多彩な  
加工品をプロデュース

一方で、スムージーは目の前に人がいるとき、または農産物の収穫時期に限定されることや、長期保存が難しいことが課題でした。そこで景井さんは、「Berry's Garden」を立ち上げたタイミングで加工品にも挑戦。なるべく長期保存ができ、遠方の人にも届けられるドライフルーツから商品化をスタートさせます。福島県産の桃やりんご、熊本県のみかんを使った「ツリーフルーツ」は、そのまま食べても、紅茶に入れたりパンケーキにのせてもおいしい主力商品となりました。妊娠中もお酒を飲んでいる気分を味わいたいという女性の声に応えた「りんご農家のスパークリングボトル」、忙しい女性が夜にほっとひと息つけるように開発された「りんご農家のホットワインの素」など、ドライフルーツを使った加工品を次々と

プロデュース。女性を中心に人が広がっていききました。

加工品を手掛けたことで、流通の仕組みについても学んだ景井さん。フードロスは畑だけではなく製造過程や販売店、食卓でも発生することを知り、畑のロスだけを解決しても根本的な解決にはつながらないと気づきます。「フードロス問題の答えはどこにあるんだろう、とずっと考えていました。そんなとき、ご縁があつて桃の畑の管理・耕作を紹介されました。ぜひチャレンジしてみたい」と思い、2020年9月に観光農園として畑を借り、桃の栽培を開始しました」

ありのままの魅力  
たくさんの人に伝えたい

景井さんは、手伝いとして作業していた頃には想像できない、自分が責任を持って管理しながら畑を耕作する大変さを痛感したと話します。同時に、フードロス問題を解決するヒントは畑にあるのではないかと考えるようになります。「実際にお客さまに来ていただく、これはとてもおいしいので見た目が悪くても大丈夫」、

「果物が鳥に食べられているのかわいい」と、自分で納得したうえでお持ち帰りいただくので、規格外という概念がなくなるんです」

自然の仕組みを理解することで、スーパーに行ったときに規格外の農産物も手に取るようになり、食卓でも変色した農産物を捨てずに、最後まで食べきる工夫をするようになりま

す。畑に人を呼ぶことはフードロス問題への効果的なアプローチになると確信した景井さんは、「畑ありのままプロジェクト」を立ち上げます。これは、色や形にとらわれず、ありのままの農

産物を多くの人に見たり味わったりしてもらおうことで、フードロスを解消していく取組み。パートナーやサポーターを募り、収穫祭イベントの開催や、畑で宅配送を行っています。

「まず畑に来て興味をもってもらい、『自分も畑を持ってみたい』という方が増えたら嬉しいですね。自分で苦労して作ったものを捨てるという発想は生まれませんし、フードロスだけではなく就農者減少の課題も解決していければいいなと思っています」景井さんの果物を愛する取組みは続きます。



駒を台に固定し、印刀と呼ばれる彫刻刀で文字を彫ります。



王、飛車、角、金将、銀将、桂馬、香車、歩、6種類の駒を一つ一つ手作業で成型します。



変形を防ぐため、再度しっかり乾燥します。



駒のサイズにより、厚みを変えて切ります。



板状にした原木。屋外で自然乾燥させます。



文字を彫った溝に黒漆を入れ、乾燥します。

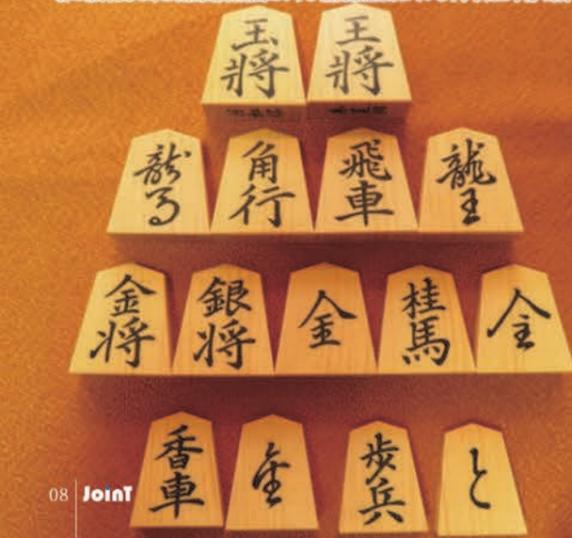


水を流しながら、目の細かい紙ヤスリで駒の表面を研ぎ出します。



面取りや表面を磨いて仕上げます。

駒の原料となる木は、東京都御蔵島のツゲが最高級品とされています。写真は手彫り駒。



駒に使われる木は、国産のツゲ、オノレカンバ、イタヤカエデなど。これらの原木をじっくり数年の時間をかけて乾燥させ、輪切りにして板材を作り、再度乾燥させます。駒の大きさに合わせて、四角形に木取りをしてから、五角形に切り揃え成型。次に、40駒分の字を薄紙に書き写した

一代に日本へ伝わり、平安時代には貴族が遊具として用いたといわれています。将棋駒が本格的に作られるようになったのは安土桃山時代で、江戸時代に入ると庶民の間にも普及。天童でも江戸後期に駒が作られるようになりました。財政難に苦しむ天童織田藩は、藩士に内職として将棋駒作りを奨励。幕末には、現在の書き駒の基礎が築かれました。明治時代には大阪と並ぶ大量生産地となり、本格的な産業に成長しました。明治10(1877)年創業の中島清吉商店は、原木の調達から加工・成型、彫り、仕上げ、販売に至るまで一貫して行っています。



中島清吉商店4代目で山形県将棋駒協同組合理事長の中島正晴氏

街全体で将棋文化を発信後継者の育成にも注力「工程で最も難しいのは原木の乾燥です」と話すのは中島清吉商店の4代目・中島正晴さん。「シミが入ったり割れたりしないように乾燥させるのが最初の重要な作業です。成型や文字入れも、一つ一つ違いが出ないよう神経を集中して作業します」。180年以上の歴史を持つ天童将棋駒は、地域経済の発展や観光振興にも寄与してきました。市では、天童桜まつり「人間将棋」や子ども



平成30(2018)年の名人戦に使用された中島清吉商店製作の将棋駒。



写真は中島清吉商店外観

山形県将棋駒協同組合 〒994-0013 山形県天童市老野森1-3-28 天童商工会議所内 TEL.023-654-3511 FAX.023-654-7481 http://www.tendocci.com/koma/ 中島清吉商店 〒994-0046 山形県天童市田鶴町2-2-2 TEL.023-653-2262 FAX.023-653-7082 https://www.shogi-koma.com/ 募集。書き師や彫り師など若手職人の育成に努めています。将棋のさらなる普及については、3年程前に商工会議所と提携し、初心者でも楽しめる66将棋を開発し、大会の開催やPR活動などを行っています。将棋ファンの拡大を図りながら、天童将棋駒の伝統や技術の継承に努めています。

生産量日本一を誇る 国の伝統的工芸品 山形市の北に位置し、さくらんぼなどの果物と温泉、将棋の街として知られる天童市。将棋駒の生産量は全国の9割以上を占め日本一です。将棋は、古代インドの遊具だったチャトランガが起源とされ、奈良時

字母紙を木地に貼り付け、印刀で文字を彫ります。その後、彫った溝に膠や柿渋などを塗って目止めを行い、漆を注いだ後に研磨紙で研ぎ出し、磨き上げて彫り駒が完成します。このほか、筆で直接木地に文字を入れる書き駒、彫った溝を漆で平らに埋める彫り埋め駒、さらにその上に漆を乗せる盛り上げ駒があります(下表参照)。

将棋大会などを毎年開催し、将棋文化を幅広い世代に発信しています。また、山形県将棋駒協同組合では、秋に天童将棋駒祭りを開催しているほか、小学校で駒作り教室を実施するなど、次世代層に向けた取り組みも行っています。同組合の理事長も務める中島さん。現在、5年計画で後継者育成講座を実施しており、市内から受講生を

将棋駒の種類 書き駒 漆で木地に直接文字を書いたもの。書体は楷書と草書があります。(天童の伝統は草書体) 彫り駒 木地に印刀で文字を彫ったもの。機械彫りと手彫りがあり、字体の簡略度合いにより、数種類に分かれます。 彫り埋め駒 文字を彫った駒の溝に、数回に分けて漆を入れ、木地の高さまで埋め込んだもの。 盛り上げ駒 彫り埋め駒に、蒔絵筆で漆を盛り上げたもの。最高級品とされ、プロのタイトル戦などで使用されます。

# 木と漆と文字が織りなす手技の芸術 日本独自の伝統文化をつなぐ

天童将棋駒の製造・販売 山形県将棋駒協同組合 中島清吉商店 山形県天童市



飾り駒はお土産や贈答品として人気があります。



素早く勝負につき、手軽に対局できる66将棋。天童商工会議所と尚絅学院大学教授・松田道雄氏が発案したもので、縦横6マスの盤で行います。(1セット3,850円)

天童将棋駒は平成8(1996)年に国の伝統的工芸品に指定されました。



青森、五所川原エリアの外せないスポットをご紹介します!



TOHKnet営業部 青森担当  
荒井 岳洋

山形県出身。  
2009年入社、2021年から青森県内の営業を担当。

五所川原駅のすぐそばにある「カルネドール」は、昔から地元の人に親しまれてきた洋菓子店。ケーキは種類が豊富で、どれも美味しいです。濃厚な自家製アイスクリームや季節のフルーツがたっぷり入ったパフェもおすすめです。イトイン限定などでカフェで味わってみてください。立佞武多のテーマに合わせたパフェも期間限定で提供される予定です。

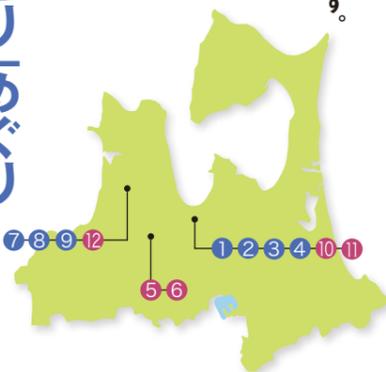
五所川原を代表する夏の祭り、立佞武多を展示する「立佞武多の館」。館内には実際に使われた、高さ23メートルの大型立佞武多が通年展示されています。見学の際は、螺旋通路を歩いて降りながら迫力ある姿を間近で眺めることができます。現在1階には、人気ゲーム「桃太郎電鉄(桃鉄)」を題材にした、高さ7・6メートルの立佞武多も展示中です。



五所川原駅のすぐそばにある「カルネドール」は、昔から地元の人に親しまれてきた洋菓子店。ケーキは種類が豊富で、どれも美味しいです。濃厚な自家製アイスクリームや季節のフルーツがたっぷり入ったパフェもおすすめです。イトイン限定などでカフェで味わってみてください。立佞武多のテーマに合わせたパフェも期間限定で提供される予定です。

おおすすめ。イトイン限定などでカフェで味わってみてください。立佞武多のテーマに合わせたパフェも期間限定で提供される予定です。

五所川原の「良いとこどり」めぐり



- ① 昨年完成し立佞武多の館に展示されている「暫」。
- ② 麵屋 遊仁の「蛤塩そば」。
- ③ カルネドールの「南国パフェ」と「チョコレートパフェ」。

「立佞武多の館」  
TEL.0173-38-3232  
五所川原市大町 506-10  
9:00~17:00

「麵屋 遊仁(あそびと)」  
五所川原市大町 501-5 トカトントンスクエア 1F  
11:00~15:00、18:00~21:00(土曜日 11:00~15:00)  
※日曜・祝日定休

「カルネドール」  
TEL.0173-35-1151  
五所川原市大町 2  
9:00~19:00(カフェ L.O.17:00) ※無休(1/1のみ)

地元のコトは地元の人に聞くのがイチバン!  
東北・新潟の魅力を社員の目線でお届けします。  
今回ナビゲートするのは  
青森支社の三津谷浅美と営業部青森担当の  
荒井岳洋。おすすめの地元ネタとは?

vol.39 青森編

「地域ナビ」  
知りたい、伝えたい!  
地元の魅力

「ランブルバーガー」はボリューム満点、本場アメリカンサイズのハンバーガーを味わえる専門店。牛肉100%のパティ、特注のパンズ、市場直送の魚を使用したフライドフィッシュなど、こだわりも満載です。ハンバーガーのメニューは、フライドポテトとミニサラダがセットになっています。人気ナンバーワンのプレミアムな「スペシャルバーガー」は、ぜひチャレンジしてほしい一品。手頃な価格で職人が握る寿司



- ① コノハト茶葉店外観。
- ② コノハト茶葉店の茶葉パッケージ。
- ③ ランブルバーガーの「スペシャルバーガー」。
- ④ 回転船処あすかの「本まぐろづくし」。

「コノハト茶葉店」  
TEL.017-762-7585  
青森市緑 3-1-2  
10:00~19:00(日曜 18:00) ※火曜定休

「ランブルバーガー」  
TEL.017-718-3088  
青森市本町 3-8-8  
11:00~15:00 ※水曜定休  
(祝日の前日・金・土は 18:00~22:00 も営業)

「回転船処あすか 東大野店」  
TEL.017-729-4444  
青森市東大野 2-7-4  
11:30~15:00、17:00~21:30 ※火曜定休



TOHKnet青森支社  
三津谷 浅美

青森県出身。2000年入社。  
回線工事の申請業務などを担当。

紅茶、日本茶をはじめ中国茶、台湾茶など世界各国から厳選したお茶を扱う専門店「コノハト茶葉店」。店内には約100種類の茶葉が並びます。パッケージはかわいらしいデザインで、お土産にも喜ばれそうです。特徴や効能が書かれたプレートが添えてあり、選ぶ際の参考になります。テイクアウトメニューがあるので、まずは気になるお茶を試してみるのもオススメです。

ランドメニューに加え、汁物や焼き物、デザートなどサイドメニューも豊富。赤身・中身・大とろが楽しめる「本まぐろづくし」は、ぜひ味わってほしい一品です。

青森の「おいしい」専門店を体験する

こちらもおすすめ ★お土産選びや食事に便利なスポット

三角形の建物が特徴的な青森市の「青森県観光物産館アスパム」1階では、地元の特産品やスイーツ、地酒など青森自慢の「おいしい」お土産や、民芸品が豊富に揃います。季節のイベントの他、さまざまな食に関するフェアやマルシェなども開催されることがあります。また、2階には、「360度3Dデジタル映像シアター」や「エネルギー館」などの体験型コーナーがあります。

五所川原市の大型商業施設「ELM」(エルム)には、約700席の広々としたフードコートがあります。通常のテーブル席の他、ファミリー層向けに座敷も用意されています。フードコート内には、全国から有力な人気ラーメン店が集まる「津軽ラーメン街道」が併設。約3ヶ月おきに店舗が入れ替わり、さまざまな有名店のラーメンを味わうことができます。



① アスパム1階の物産コーナー。 ② 青森県観光物産館アスパム。  
③ ELM。

支社長おすすめ ★初夏におすすめ散策スポット

平川市の「猿賀公園」では、7月中旬から8月下旬にかけて、蓮の花が見ごろを迎えます。園内にある猿賀神社の鏡ヶ池一面は、淡いピンク色に彩られます。毎年開花期間中は「蓮の花まつり」やフォトコンテストが開催。公園内には、噴水広場や枯山水庭園、蓮池の足湯、温泉施設など憩いのスポットが点在し、遊歩道を散策しながら楽しめます。また、鏡ヶ池の隣にある見晴ヶ池でのボート遊びもおすすめです。

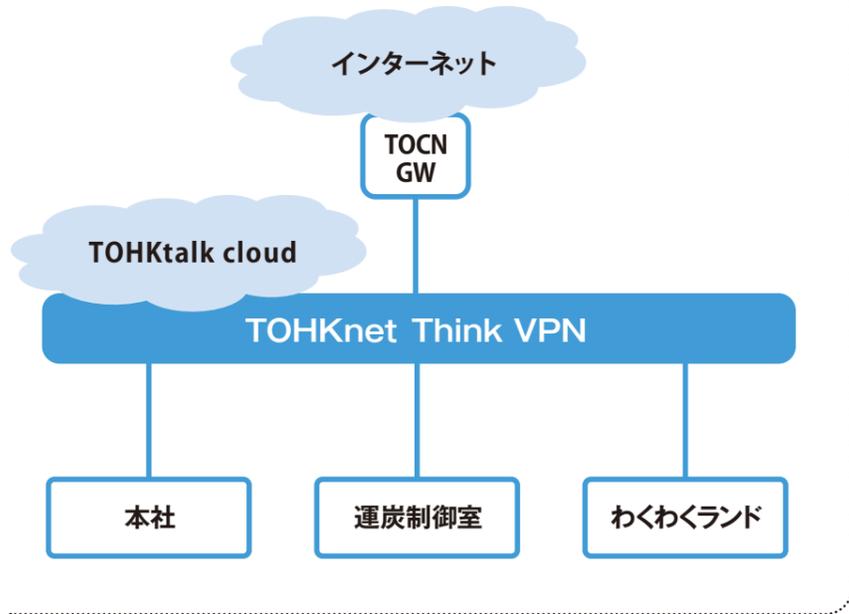
猿賀公園から歩いて10分程の所に、国指定名勝の「盛美園」があります。明治35年に造られた3,600坪の庭園は、明治時代の三名園の一つに数えられています。園内には、和洋折衷の建物「盛美館」が建っています。1階は純和風、2階は洋風仕立ての洋館と珍しい造りです。ジブリ映画作品『借りぐらしのアリエッティ』の舞台のモデルになった場所としても知られています。



④ 蓮の花が見ごろの「猿賀公園」。  
⑤ 和洋折衷の建物「盛美館」。

TOHKnet 青森支社  
支社長 木浪 和義

クラウド PBX サービス「TOHKtalk cloud」



電話交換機（PBX）のクラウド化により、スマートフォン1台で内線と外線の利用が可能となりました。「当初はスマートフォンに慣れない人も多い中、誤操作やウイルス

維持コストを軽減でき  
セキュリティ面も安心

「今回、クラウド型と同じサービスを導入したため、情報の共有・更新も円滑にできます。人事異動などに伴う設定変更もクラウド上で同時に管理できるので、格段に共有しやすくなりました」

「導入を決めたのは東北電力のグループ会社という安心感と、電力系の事情を理解した上でのサービス提案だったことが大きいです」

「導入を決めたのは東北電力のグループ会社という安心感と、電力系の事情を理解した上でのサービス提案だったことが大きいです」

「以前はアプリ一つ入れるのに、全社周知をして、インストールをお願いするか、こちらで作業を行っていました。今は配信するだけで良いので、非常に効率的です。全員に端末を配布しているの

「操作に関しては勉強会も開いていたが、当初想定していたより混乱なく活用している印象です。今のところ、現場で使う機能は電話がメインで、その他は撮影画像の取得などに限られています」

「操作に関しては勉強会も開いていたが、当初想定していたより混乱なく活用している印象です。今のところ、現場で使う機能は電話がメインで、その他は撮影画像の取得などに限られています」

「操作に関しては勉強会も開いていたが、当初想定していたより混乱なく活用している印象です。今のところ、現場で使う機能は電話がメインで、その他は撮影画像の取得などに限られています」

「今後は、スマートフォンだけでなく、タブレットやパソコンでのデータ共有など、リアルタイムに、現場で活用することを検討していくと話します。」

お客様の業務に合ったサービスの活用を提案します！

新地発電業様へのご提案は、最初にスマートフォンを配って、使い慣れた段階で PHS から移行していくという内容でした。端末が変わることによる不安感を少なくするため、バックアップ体制の充実など従来と変わらない内容で提案させていただきました。

クラウド PBX は電話設備の更新だけでなく、スマートフォンの利活用でさまざまな業務効率の改善が可能になります。今後も現場での活用などのニーズに合ったご提案をしていきたいと思っております。



担当者/TOHKnet 営業部 磯谷 匠

\*文中に記載の組織名・所属・役職・サービス名などはすべて2022年4月時点のものです。

新地発電業株式会社様

スマートフォンの ICT 活用を行い、  
業務改善や効率化をご提案



わくわくランド



社屋外観



執務風景



貯炭管理の様子



保守管理の様子

提案のPOINT

PHSからスマートフォンへの  
スムーズな切替え

関連会社との円滑な情報共有

維持コストと運用負荷の軽減

\* 組織概要

新地発電所の安定運転に貢献

新地発電業株式会社は、相馬共同火力発電株式会社の子会社として、総合的な業務の効率化、的確化と地域振興への寄与を目的に、1991年設立されました。以来、新地発電所の安定運転に向けて事業を展開。発電所内で使用する燃料（石炭、重油、軽油、バイオマス燃料）の受入れ、払出し、貯蔵業務をはじめ、石炭灰に係る設備の運転、保守をメイン業務としています。

また、発電所構内にあるふれあい施設「わくわくランド」や、寮・社宅、食堂の運営なども担当。発電所関連設備に携わるグループ会社として、全社一丸となり安定運転に貢献しています。

新地発電業株式会社

本社：福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神1番地1  
TEL.0244-62-5051

管理部 総務グループ  
目黒 俊英様  
(めぐろ としひで)



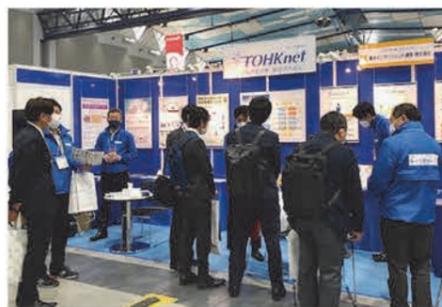
# ビジネスマッチ東北 2022春に出展

3月10日、「ビジネスマッチ東北2022春」が仙台市の夢メッセみやぎで開催され、当社が出展しました。

本イベントは一般社団法人東北ニュービジネス協議会、一般社団法人東北経済連合会などが主催。「情報・IT」「環境・くらし」「電気・機械」など10ジャンルに分かれて展示し、来場者や出展者、全国の有力バイヤー間で商談を行い、新たなマッチング機会を創出するものです。

当日は多種多様な展示ブースが開設され、対面やオンラインにより活気のある商談が繰り広げられました。

当社は事業者間ネットワーク、インターネット接続やクラウドサービスなどの通信サービスを紹介しました。



当社展示ブースの様子

## 在宅勤務(テレワーク)のお悩みはトークネットで解決!

内線も外線もオフィスの通話を1台で!

閉域網なので高セキュリティ。

安全に自宅をオフィス化!

TOHK talk office

お客さま拠点に代表電話となる、0AB-J番号  
または050番号のIP電話回線を提供

TOHK talk cloud

お客さまの内線電話環境をクラウド化し、  
スマートフォンを活用したクラウド内線サービスを提供

TOHK talk mobile

お客さまに、マルチキャリアに対応した  
法人向けのSIMサービスを提供

詳しくはWebで <https://www.tohknet.co.jp/service/telework/cm/>



## 読者プレゼント

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。

vol.39は福島県のBerry's Garden様、山形県の山形県将棋協同組合・中島清吉商店様を特集しました。今後も皆さまのご意見を参考に、よりよい誌面づくりを行ってまいりますので、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で下記の賞品をプレゼントいたします。

**A** 3名さま  
 Berry's Gardenの  
 りんご農家のスパークリングボトル  
 炭酸水を入れるだけで、フルーティな香りが魅力のドリンクを簡単に楽しめます。  
 (4種セット)いちご、パイナップル、カシス、もも各1本

**B** 3名さま  
 天童市の  
 66将棋セット  
 駒の配置に自由度を持たせ、6種類の駒を使って王将を奪い合う新しい将棋。初心者でも気軽に手早く楽しめます。  
 ※包装などが写真とは異なる場合がございます。

**C** 3名さま  
 三浦酒造の  
 豊盃 純米吟醸 豊盃米  
 ※応募は20歳以上とさせていただきます。  
 酒米の豊盃米100%で醸した豊盃シリーズのスタンダード。繊細な甘みとエレガントな香りが特徴の食中酒です。  
 (精米歩合55%、アルコール度数15度、720ml×1本)

応募方法  
 下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、アンケートにお答えの上、ご応募ください。  
<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



締め切り/2022年8月31日(水)

当選発表/厳正な抽選の上、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。  
 ※プレゼント賞品は内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。※応募に際していただきました個人情報につきましては、本誌プレゼントの運営および「JoinT」の編集に活用させていただきます。

編集後記

プラスチック資源循環促進法が施行され、ホテルの使い捨て歯ブラシやカミソリ、コンビニのストローなど、これまで無料だったプラスチック製品が有料化されたり、紙製などの代替品になっています。これからはマイボトルやマイバッグはもちろん、マイカトラリーを持ち歩き、環境にやさしい生活を心掛けたいと思います。

## 津軽半島の最北端 龍飛岬は見どころが満載です

絶景が広がり、  
 多彩なスポットが点在

青森県の北西部、日本海側から北に突き出した津軽半島。津軽海峡を挟んで北海道を望む最北端に龍飛岬があり、歌謡曲「津軽海峡冬景色」の舞台としても有名です。  
 龍飛岬周辺は、青函トンネル記念館や大自然の中の宿泊施設・龍飛崎シーサイドパークなど、さまざまなスポットが点在しています。岬のシンボリックな建物が龍飛崎灯台。日本の灯台50選にも選ばれ、展望所からは海上を行き交う船などを間近に望めます。また、国道339号線は日本唯一の歩行者専用国道です。延長388.2m、362段の階段になっており、眺めが素晴らしいウオーキングコースとしても人気があります。  
 三厩から龍飛岬に向かう途中には、外ヶ浜町の花であるアジサイが沿道に咲く箇所(通称・あじさいロード)があり、7月下旬から8月上旬に見頃を迎えます。



■お問合せ  
**龍飛岬観光案内所「龍飛館」**  
 ●開館 9:00~16:00(最終入館15:30)  
 ●休館日 年末年始、冬期間(11月中旬~4月中旬)は毎週水曜日  
 青森県東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍浜59-12  
 TEL.0174-31-8025 (FAX兼用)  
<http://ameblo.jp/tappikankou/>

## 大自然を間近で堪能 奥入瀬溪流

青森・秋田両県にまたがる十和田湖から、北東に流れ出る奥入瀬川。十和田湖畔の子ノ口から焼山まで、約14km続く流れが奥入瀬溪流です。国の特別名勝、天然記念物に指定され、滝や岩など多数の見どころがあります。  
 溪流沿いには車道と遊歩道が整備されており、気軽に散策できるのも魅力。木漏れ日が輝く緑の森に、野鳥のさえずりや清流のせせらぎが響き、自然が織りなす美しさを満喫できます。

■お問合せ  
 一般社団法人 十和田湖国立公園協会  
 青森県十和田市大字奥瀬字十和田湖畔休屋486番地  
 TEL.0176-75-2425 FAX.0176-70-6002 <https://towadako.or.jp/>



# INFORMATION

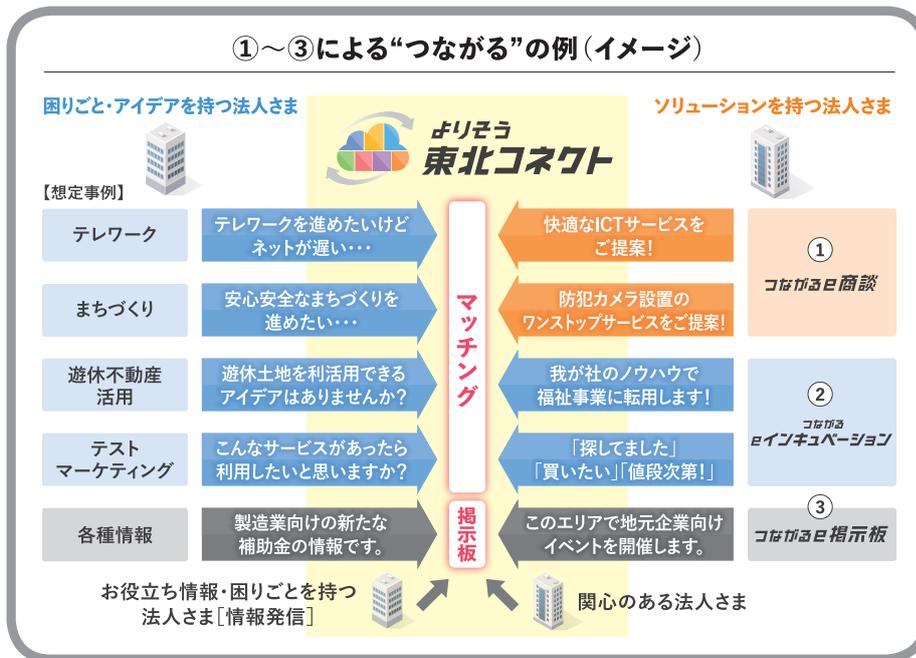


「よりそう東北コネクト」は、これまで育ててきた東北・新潟の法人さまとの“つながる”の基盤を活かし、東北・新潟エリアにおけるスマート社会の協創を目指す、東北電力グループ“発”の法人向けデジタルプラットフォームです。

## 東北・新潟の法人さま同士の困りごと・アイデア・ソリューションをつなげるサイト



### ①～③による“つながる”の例（イメージ）



登録無料

コンテンツが増加し、さらに内容が充実しました。  
**会員限定コンテンツもあります。まずは無料会員登録を!**



お問い合わせ、ご相談はトークネットへ

お問い合わせフォーム

[connect@tohknet.co.jp](mailto:connect@tohknet.co.jp)

よりそう東北コネクトURL

<https://tohoku-connect.cuusoo.com>